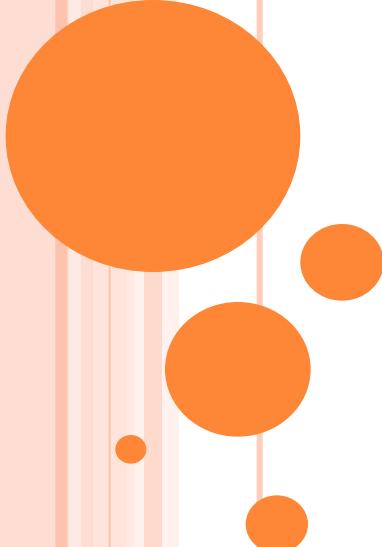




デマンド交通導入とその後

ごせんし
(新潟県五泉市)





五泉市の概要

五泉市は、新潟県のほぼ中央、県都新潟市の南東に位置する、人口55,233人、面積351.9平方kmの市です。

良質で豊富な水資源に恵まれ、古くから絹織物の産地として知られ、ニット産業は、全国的な産地となっています。

肥沃な大地などの自然の恵みの中で、ぼたん、チューリップ、栗や銀杏(ぎんなん)、里芋、養殖鯉など数多くの特産を生み出しています。



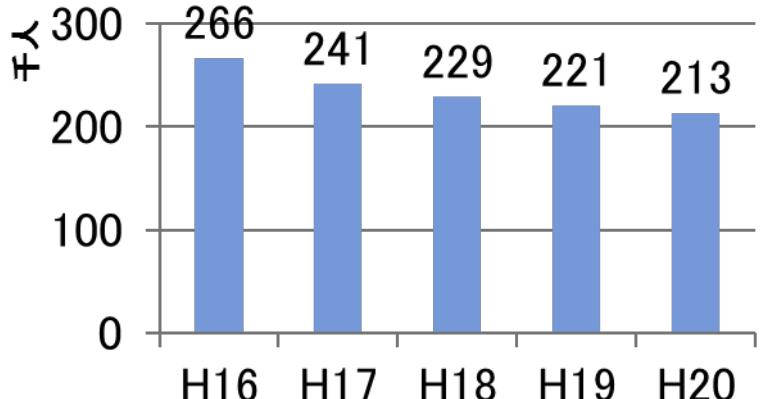
- 面積 351.9平方km
- 人口 55,233人
- 世帯数 18,410世帯
- 高齢化率 28.3%
- ※平成24年2月末現在



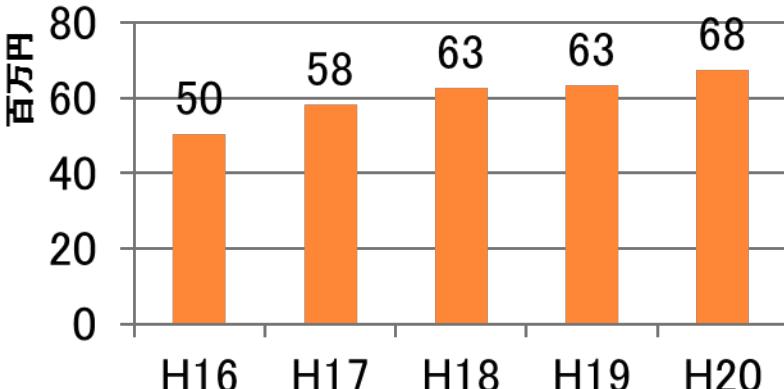
公共交通再編の経緯



バス利用者の減少

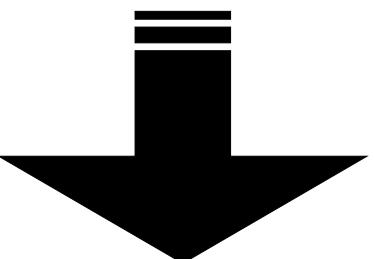


赤字バス路線等に対する財政負担の増加



路線バス事業者から乗合事業撤退の申し入れ

市南部を運行エリアとしていた蒲鉄小型バス株式会社より平成20年9月末で3路線を廃止し、平成22年9月末をもって全路線を廃止する申し入れあり。



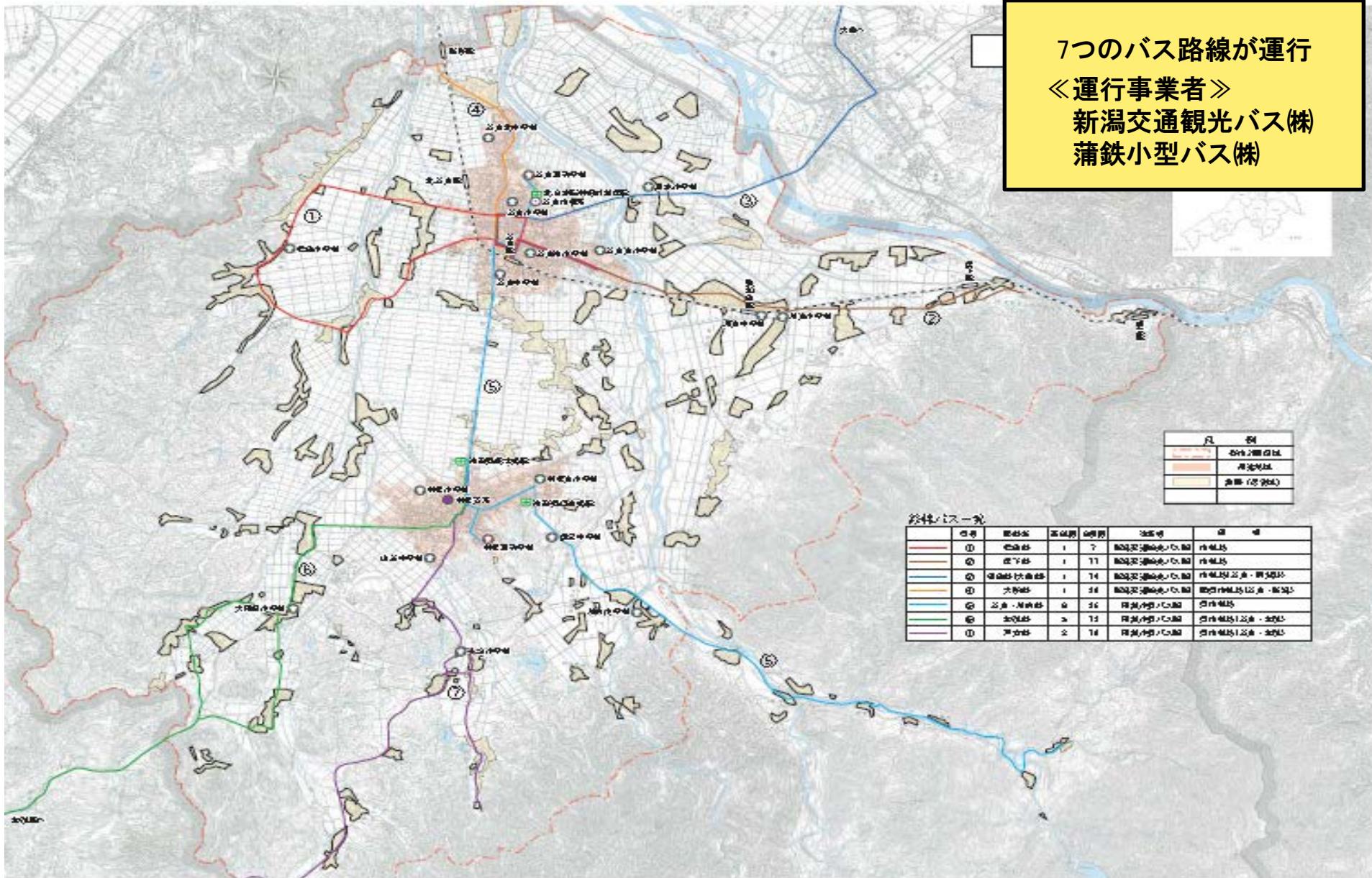
このままでは市内に公共交通が
なくなってしまう！

生活交通の維持・確保が必要！

市内公共交通の再編へ

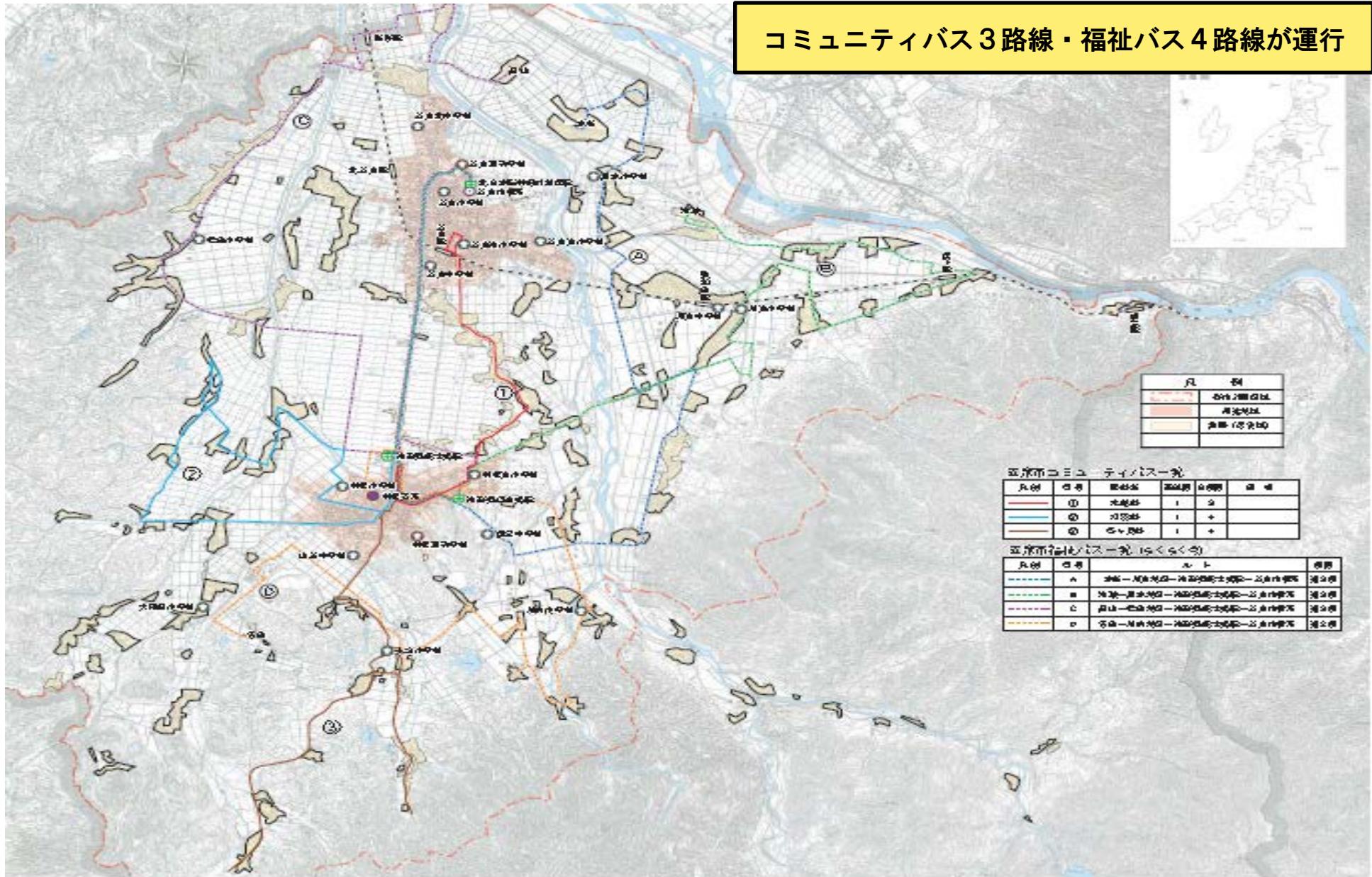


7つのバス路線が運行
《運行事業者》
新潟交通観光バス(株)
蒲鉄小型バス(株)





コミュニティバス 3 路線・福祉バス 4 路線が運行





目標像

『誰でもどこでも気軽に移動できるまち・五泉』

<4つの基本目標>

1 快適な市民の暮らしと地域活力を支える公共交通の整備

- 都市サービス機能のある五泉・村松市街地と集落とをスピーディに結ぶ公共交通の整備
- 高齢者が安心して利用できる公共交通の整備
- まちの活性化につながる公共交通の仕掛けづくり

2 通勤・通学の利便と安心の確保

- 県都新潟方面との交通利便性の改善
- 毎日安心して通学できる公共交通サービスの提供

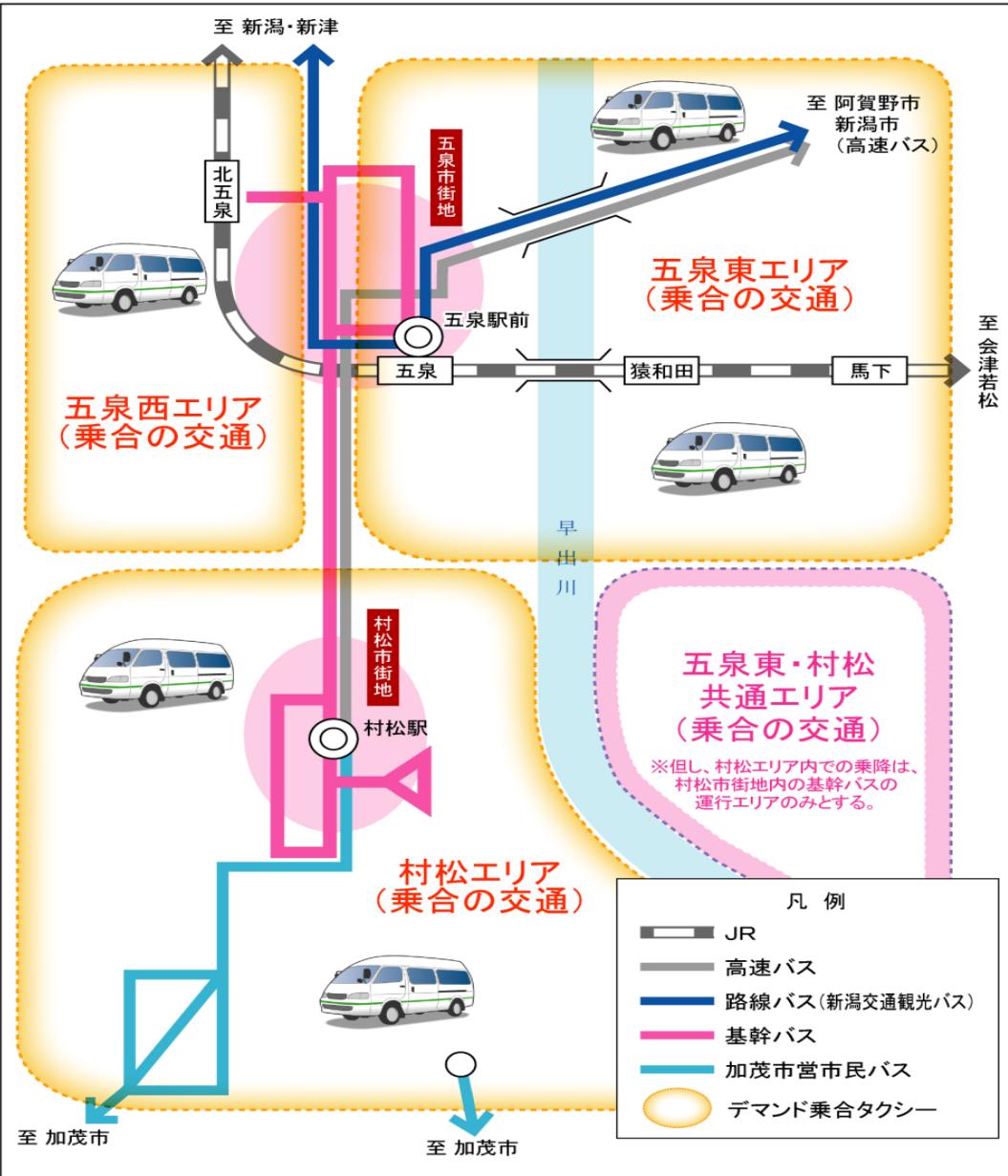
3 市民と行政の協働による公共交通体系の整備

- 公共交通への転換意識の醸成
- 住民参加による地域に根ざした公共交通体系の検討

4 無駄のない効率的な公共交通体系への転換

- 路線バス補助金、委託料等の市財政負担の軽減
- 交通事業者が民業として持続可能な交通体系の実現

公共交通再編の概要



五泉地区と村松地区の市街地を結ぶ
基幹バスを運行

郊外と市街地を結ぶデマンド乗合タクシーを運行

2つの組み合わせにより

幹から枝まで
効率的な公共交通システムへ！

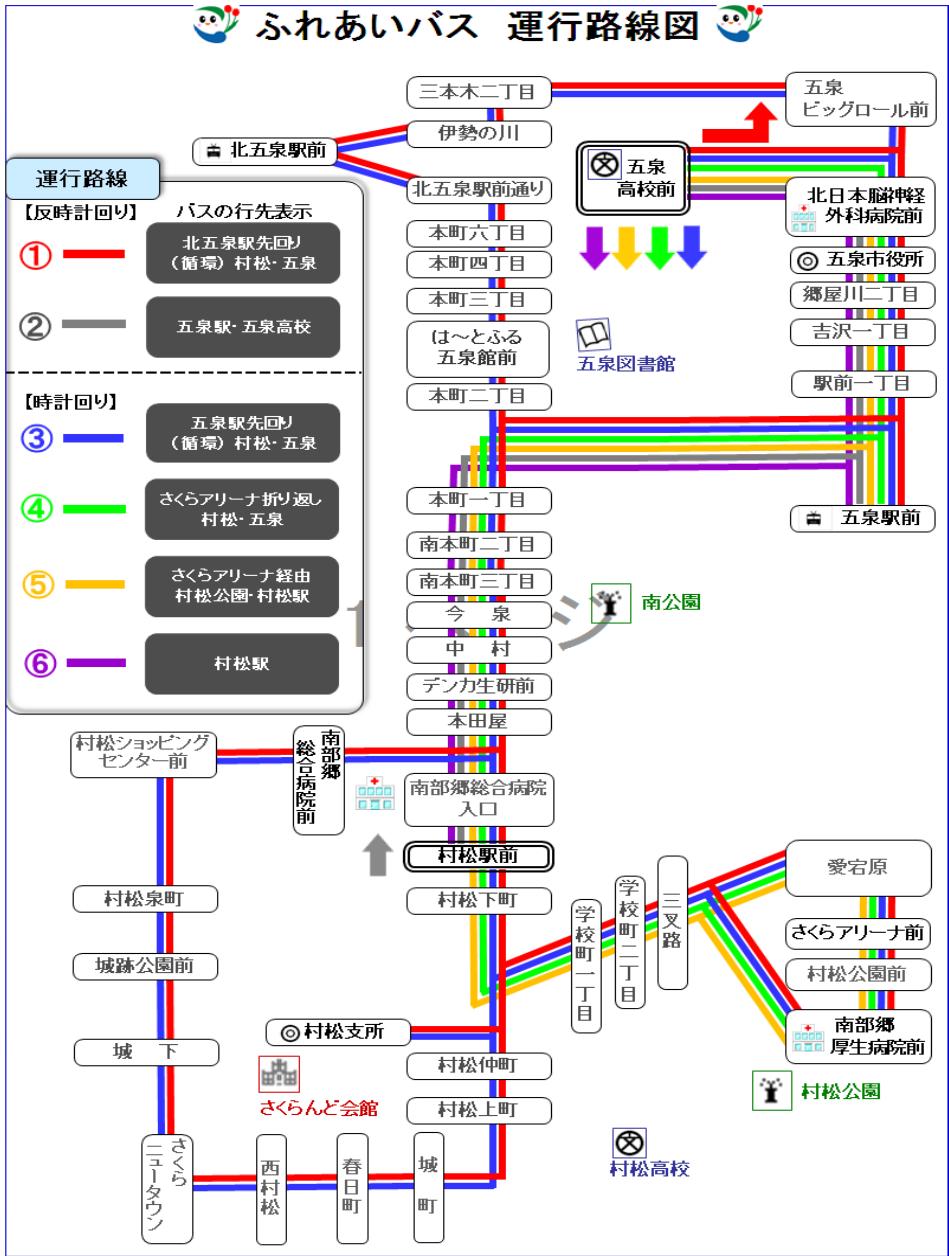
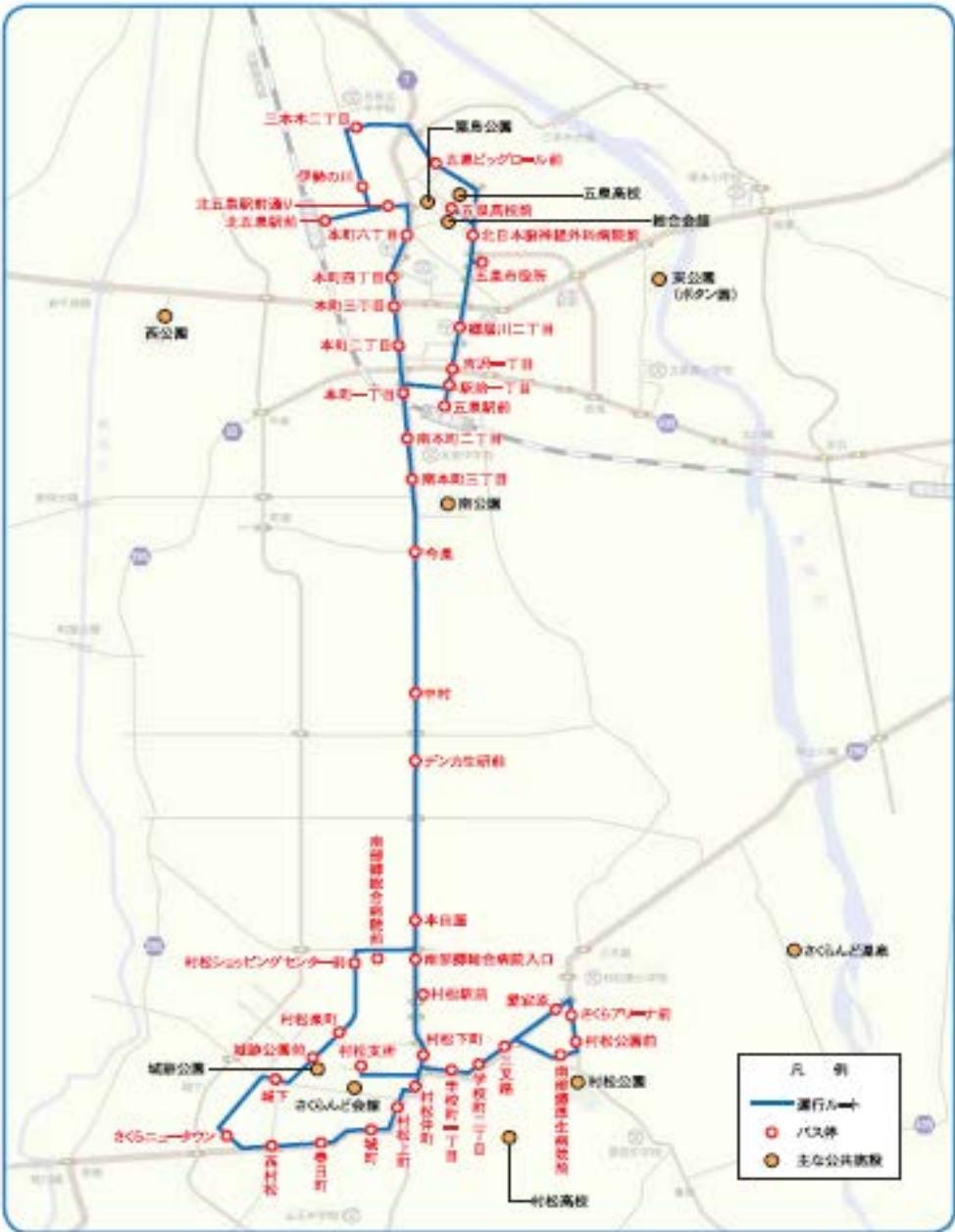
★面的カバーにより公共交通空白地帯を解消
★ドア to ドアの移動で利便性が向上

基幹バスの運行内容



- 愛称 ふれあいバス
- 運行主体 五泉市地域公共交通活性化協議会
- 運行委託先 五泉市乗合バス協議会（加盟事業者：市内のバス事業者3社）
- 運行日 12月31日～1月3日を除く毎日
- 系統数 4系統
- 運賃 中学生以上200円・小学生100円・未就学児無料
乗り放題券(1ヶ月) 一般6000円・学生3000円
回数券(11回券) 2000円・1000円の2種類
- 割引制度 障がい者(身体・知的・精神)は50%引き

基幹バスの運行路線



デマンド乗合タクシーの運行内容



- 愛称 さくら号
- 運行主体 五泉市地域公共交通活性化協議会
- 運行委託先 五泉市ハイタク協議会（加盟事業者：市内のタクシー事業者5社）
- 運行許可 道路運送法第4条（乗合） ※平成22年10月1日～平成23年9月30日の間は21条で運行
- 受付業務委託先 五泉市社会福祉協議会
- 運行日 月曜日～土曜日（日曜、祝日、8月14日～16日、12月31日～1月3日を除く）
- 運行時間 7：00～19：00（11：30～12：30の間運休）
- 運行方法 片道30分で郊外と市街地を結ぶ
- 運行車両 7台（ジャンボタクシー5台、小型タクシー2台）
※土曜日は4台（ジャンボタクシー3台、小型タクシー1台）
- 運賃 中学生以上300円・小学生150円・未就学児無料
回数券（11回券） 3000円・1500円の2種類
※回数券を購入した65歳以上の高齢者に1回分の無料券を交付（高齢福祉課より）
- 割引制度 障がい者（身体・知的・精神）は10%引き

『デマンド交通システム』を導入



デマンド乗合タクシーの運行には、NTTの『デマンド交通システム』を導入。

利用者



予約

電話一本で簡単に予約

オペレータ



配車

誰からどこからの電話か、地図上に表示



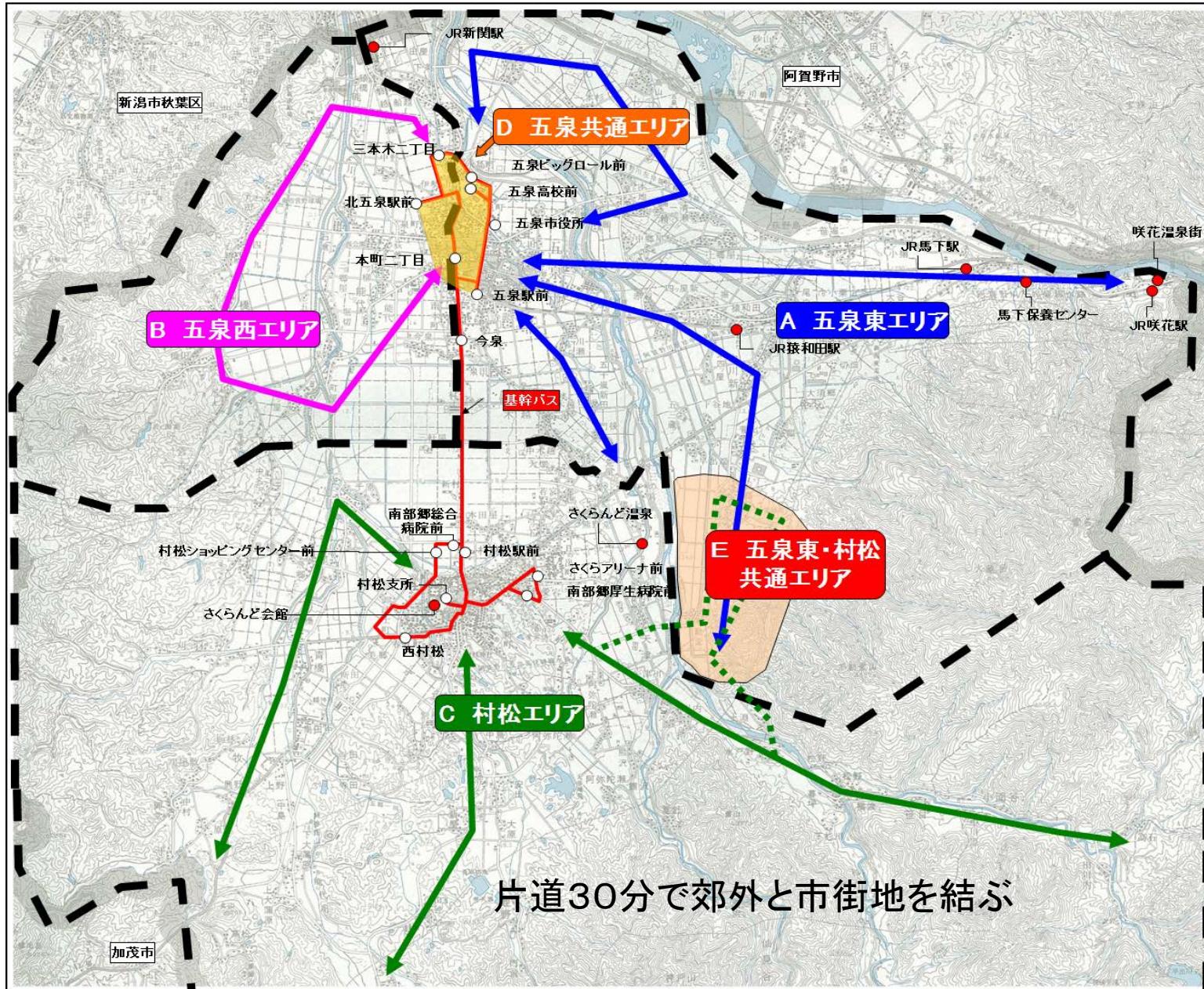
ドライバ



誰をどこからどこまで送迎するのか、地図上に表示



デマンド乗合タクシーの運行エリア



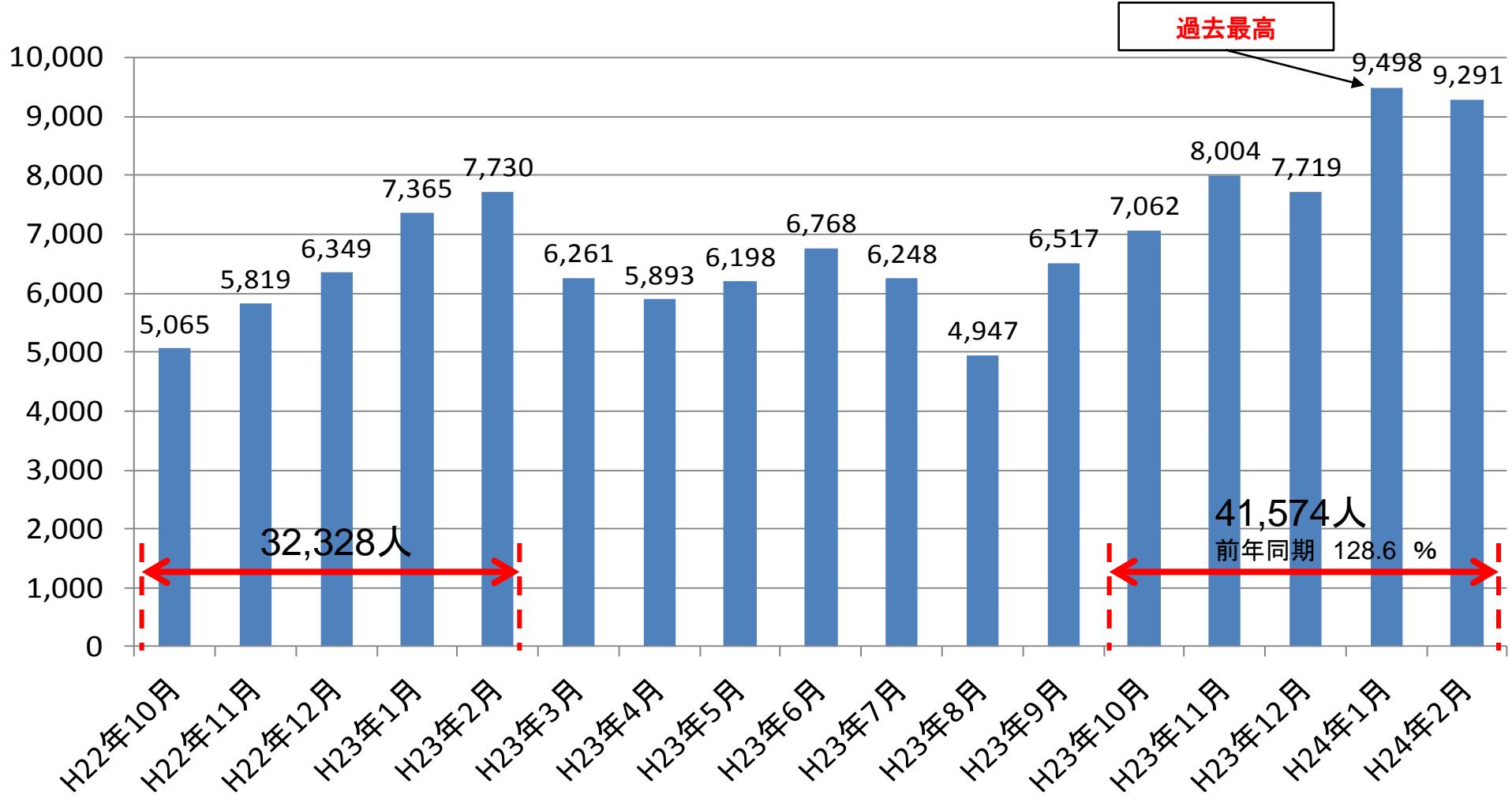
片道30分で郊外と市街地を結ぶ

■市内全域を運行エリアとするが、広域であるため、「A 五泉東エリア」、「B 五泉西エリア」、「C 村松エリア」の3つの基本エリアに分けて運行する。

■基本エリアの中に、「D 五泉共通エリア」、「E 五泉東・村松共通エリア」の2つの共通エリアを設定する。

■2つの共通エリアを除き、基本エリア間をまたぐ運行はしない。

基幹バスの利用状況



※高校生の利用が多いいため、休み期間には利用者の減少が見られる。（3・8・12月）

※冬期間は利用が増加し、その後は利用者が減少する。（バイク・自転車等の利用）

※H22年10月～H23年2月とH23年10月～H24年2月の前年同期128.6%。

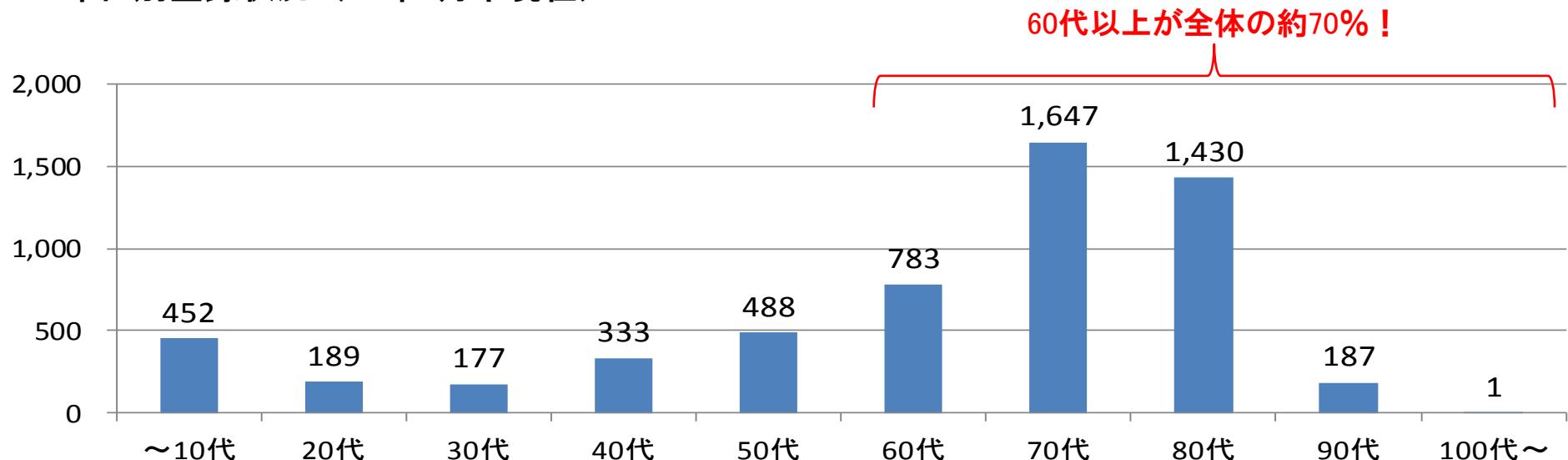
デマンド乗合タクシーの利用状況①



■地区別・男女別・世帯別登録状況（24年2月末現在）

地区	女性	男性	計	人口	登録率	登録世帯	世帯数	世帯登録率
五泉地区	2,073	1,255	3,328	36,537	9.1%	1,729	12,203	14.2%
村松地区	1,435	924	2,359	18,696	12.6%	1,187	6,207	19.1%
合計	3,508	2,179	5,687	55,233	10.3%	2,916	18,410	15.8%

■年代別登録状況（24年2月末現在）



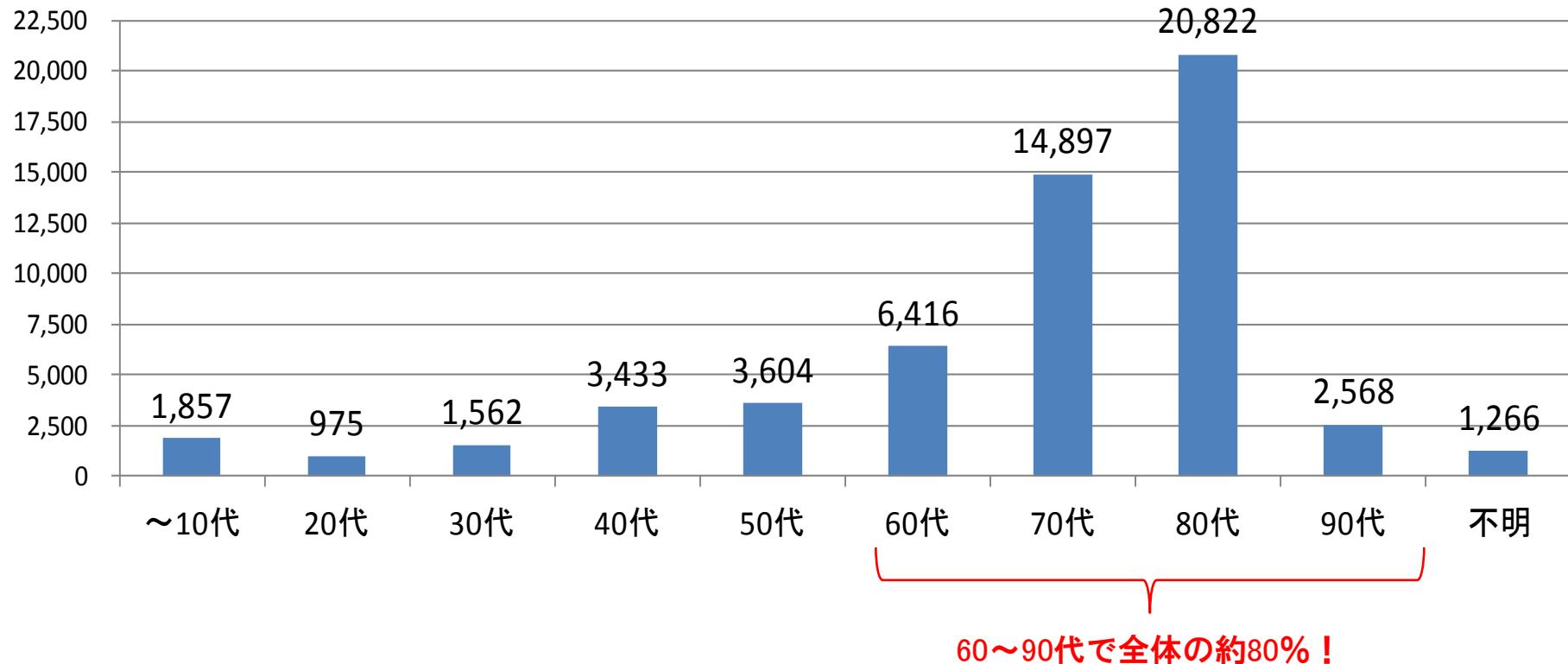
デマンド乗合タクシーの利用状況②



■年代別利用者数（運行開始～24年2月末まで）

～10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不明	合計
1,857	975	1,562	3,433	3,604	6,416	14,897	20,822	2,568	1,266	57,400

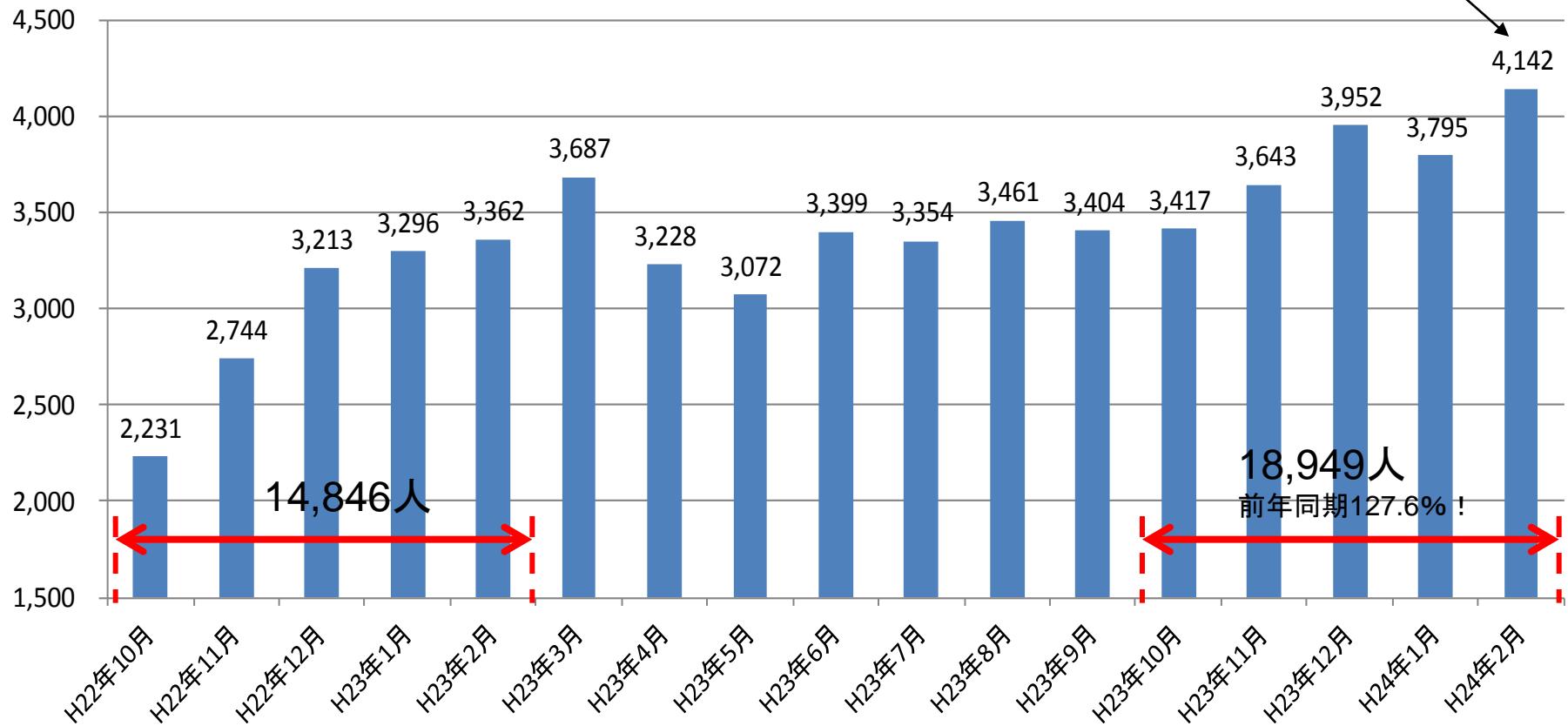
※不明=未登録者



デマンド乗合タクシーの利用状況③



■月別利用者数



※気候の良い時期は利用者の減少がみられる。（4月～10月はバイク・自転車を利用）

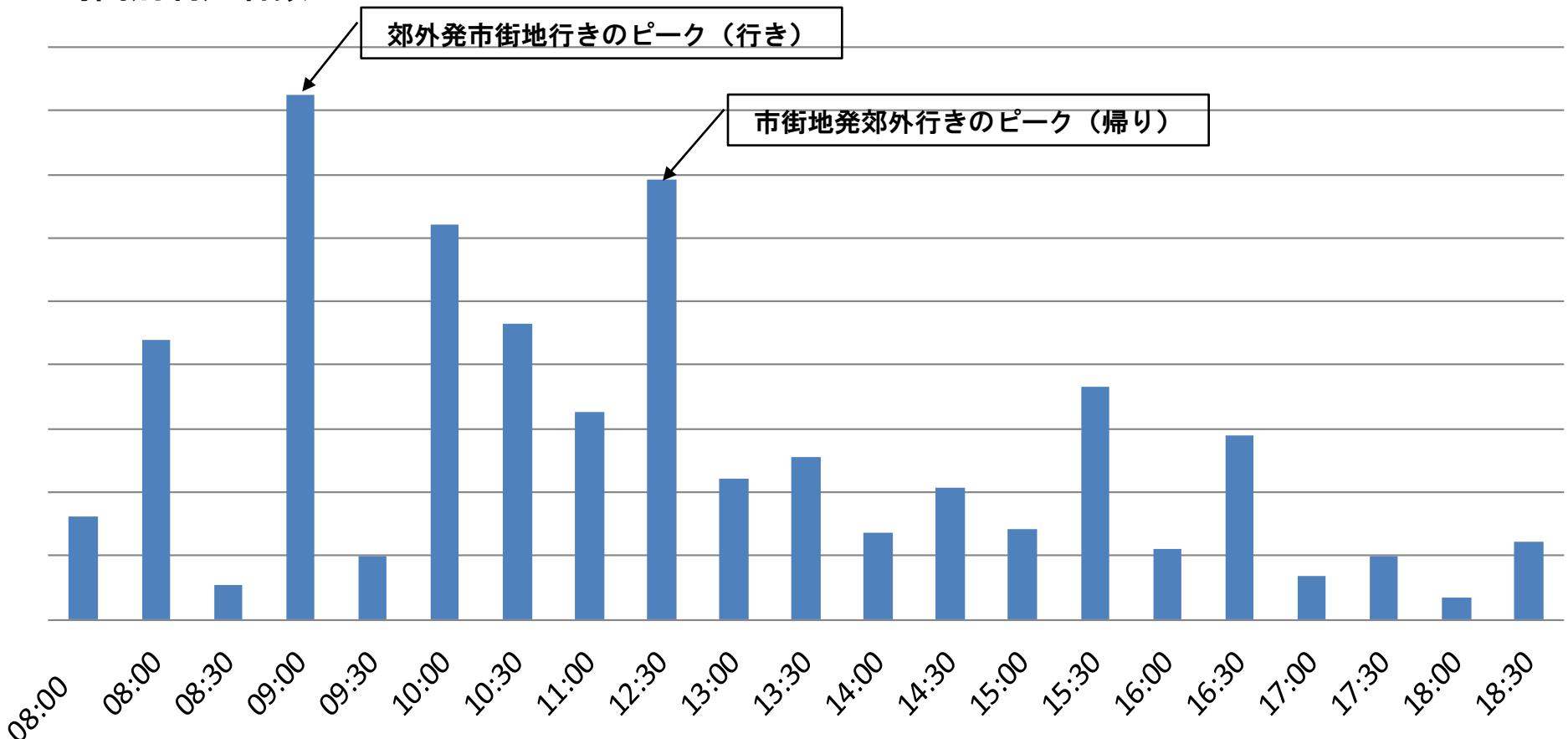
※H22年10月～H23年2月とH23年10月～H24年2月の前年同期127.6%。

※平成24年2月の利用者が過去最高に！

デマンド乗合タクシーの利用状況④



■時間別利用者数



※傾向としては、午前中に出かけ、病院・薬局等に行き、スーパー・商店に寄って、お昼の便で帰宅するパターンが多い。

デマンド乗合タクシーの利用状況⑤



■降車場所ランキング (運行開始～2月末実績)

No.	施設名	区分	回数
1	村松駅	公共	1,772
2	南部郷総合病院	病院	1,691
3	きなせや悠遊館	福祉	949
4	馬下保養センター	宿泊	823
5	魚さいとう中央店	スーパー	778
6	原信五泉店	スーパー	754
7	あわね接骨院	マッサージ	751
8	JR五泉駅	公共	717
9	キューピット五泉店	スーパー	705
10	五十嵐整形外科	病院	668
11	さくらの里	福祉	612
12	五泉市役所	公共	599
13	こやま整形外科	病院	559
14	渡辺内科	病院	549
15	たけだ内科クリニック	病院	545
16	北日本脳神経外科病院	病院	533
17	金子医院	病院	525
18	佐野眼科医院	病院	516
19	きなせ家	福祉	497
20	やまむら整形外科	病院	473

※20位までの中には病院が9つ
※利用動向は高齢者の通院

■乗車場所ランキング (運行開始～2月末実績)

No.	施設名	区分	回数
1	魚さいとう中央店	スーパー	2,191
2	キューピット五泉店	スーパー	2,094
3	原信五泉店	スーパー	2,058
4	村松駅	公共	1,923
5	きなせや悠遊館	福祉	1,196
6	JR五泉駅	公共	962
7	南部郷総合病院	病院	856
8	馬下保養センター	宿泊	777
9	さくらの里	福祉	567
10	あわね接骨院	マッサージ	509
11	きなせ家	福祉	472
12	五十嵐整形外科	病院	465
13	五泉市役所	公共	437
14	市川	家具家電	326
15	五泉特別支援学校	教育	316
16	巣本小学校	教育	304
17	佐野眼科医院	病院	280
18	総合会館	公共	242
19	さくらんど会館	公共	237
20	こやま整形外科	病院	235

※スーパーが1位から3位までを独占
※行きは病院へ、帰りはスーパーから

デマンド乗合タクシーの様子①



予約センター内



デマンド乗合タクシーの様子②



車両



運転席



利用の様子



デマンド乗合タクシーの様子③





■H23年4月からの取り組み

- ・運転免許返納者への支援
12,000円分の利用券（基幹バスorデマンド）を配布
- ・年末年始の運行日の拡大（運休日12月29日～1月3日→12月31日～1月3日）
- ・65歳以上の高齢者を対象に回数券を購入すると1回分のチケットをプレゼント

■スーパーなど乗降場所となるお店の声（インタビュー）

- ・具体的に分析していませんが、多くのお客様が利用していることを考えると、販売効果はあると思います。（スーパー）
- ・とても良い乗り物だと思います。これからも続けてください。（スーパー）
- ・病院帰りの方が、買い物の後、店の休憩スペースで車を待っています。パンや弁当も購入いただいている。（スーパー）
- ・今までのバスと違って使いやすいので、来ていただく回数も増えました。（マッサージ）



■利用者の声（インタビュー）

♡今まで公共交通がなかったので便利になりました。

（以前は市街地まで6キロの道のりを三輪自転車で移動）

♡バス停まで行かなくてよいので、天候に関係なく利用することができて便利です。

（以前は歩いて2キロ離れたバス停へ）

♡とっても助かっています。

♡足が悪いので、家や病院まで迎えに来てくれるのは助かります。

♡安く乗ることができます助かっています。

♡使い方も簡単です。何にも面倒なことはありませんでした。

♡時間に余裕を持った便を予約しているので待ち時間に買い物をしています。

♡ダイヤに合わせて病院の予約をするようになりました。



■利用者から寄せられた苦情 ※運行開始～現在まで

(市へ)

○件数	12件
○内容内訳	
・	予約センターに対するもの 2件
・	制度全体に対するもの 1件
・	ドライバーに対するもの 9件

(予約センターへ)

○件数	22件
○内容内訳	
・	予約センターに対するもの 4件
・	制度全体に対するもの 2件
・	ドライバーに対するもの 12件
・	その他 4件

全体の60%はドライバーに対する苦情



■最近の問題点（実は困っています）

★タクシーのドライバーに対する苦情が多い。

「ドライバーから怒られた」 「態度が悪い」 「あのドライバーには来てほしくない」 など

↑

市民の皆さんは「市役所がやっている」と思って見ています。※見る目が厳しい！

★予約センターへドライバーから配車についての苦情がある。

「自分は走っているのに、なぜ他の車両に予約を入れないのか」

「自分の車両にも予約を入れてほしい」 など

★午後の利用が伸び悩んでいる。

午後の利用者増で、全体の利用者数を増やしたい。

★もっと収支率を上げたい。

平成22年度の収支率は27.3%でした。最低でも30%は超えたい。



運行開始から1年半を迎えて市民に浸透してきました。

高齢化社会を迎えていたる今、市民に必要な公共交通となっていると思います。

しかし、私たちの取り組みはまだ始まったばかりです。

これからもより多くの方から利用していただける公共交通となるよう取り組んでいきます。